

1号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和4年8月8日(月)
招集の場所	議員控室
開会	午後1時30分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 伊藤 牧世 委員 平吹 俊雄 委員 吉田 二郎 委員 鈴木 惠悦 委員 村松 秀雄 議長 鈴木 宏通
欠席者	なし
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	1) 意見交換のまとめ 2) 今後の進め方について
その他	なし
閉会	午後2時39分

2号様式 協議の経過

	<p>開会 午後1時30分</p>
<p>柳田委員長</p>	<p>時間になりましたので、ただいまから第10回教育、民生常任委員会を開催したいと思います。</p> <p>ただいまの出席委員5名ですので委員会は成立をいたしております。</p> <p>まず最初に私のほうから挨拶させていただきます。この間中は、コロナでうちの町は人数が結構出ている状況でございます。そういった中、災害のほうも大分落ち着いてはきているんですかね。まだ被害が進んでいる農作物とかあるみたいで、なかなか皆さん頭痛の種が減らないところだと思います。皆さんにおかれましては健康に留意しまして、今日からまた暑くなっていますので体調管理に十分気を付けていただいて頑張ってくださいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>ただいま平吹委員が出席いたしました。当委員会6名出席ですので委員会は成立いたしております。</p> <p>それでは、会議に移らせていただきます。本日の会議事項でございます。次第に沿って進めさせていただきます。皆さんのお手元にあります次第の3番、会議事項の1)意見交換のまとめでございます。</p> <p>この間、所管課の健康福祉課と長寿支援課のほうと意見交換をさせていただきました。大変充実した時間だったのかなと思っているところでございます。まとめというのなかなかまとめにくいのかなど。今日、事務局からこの間の会議録を私いただきましたので、議会懇談会そちらの資料作りの参考にさせていただきたいと思います。そういった中で、この間の意見交換の中で皆さんがどのように感じたのか一言ずつお願いしたいなと思うんですけれども。よろしいでしょうか。なかなかすぐに感想を言えと言われてもあれですけれども。前回、資料を提供していただきまして、町の取組状況とかを聞かせていただきまして、町では手厚くフォローしながら対応を取っていただけているなど。広域連合のほうからもらっている様式に沿って書き込んだ上で、いろいろ補助金とか100パーセントで1000万円くらいをいただきながら、いろいろな事業に取り組んでいる状況みたいでございました。</p> <p>皆さんのほうから、どうですかね。どう感じましたかね。</p> <p>平吹委員のほうからお願いします。</p>
<p>平吹委員</p>	<p>全体的は美里も他町に劣らない事業をしているようですけど、社会福祉協議会だけかなと思ってたら町としても活動してるというふうなことで、びっくりするような状況であります。中でも最後のほうですかね、食生活改善とか、いきいき百歳体操普及事業で3つのテーマがありまして、いきいき百歳体操あるいはモデル事業を12回してみる、あとは週1回できることからということで各行政区で情報を流してるというようなところで、私としても大変良いことをしてるなと思っておりますが、ただ、まだまだ</p>

	<p>町民に周知するところがちょっと足りないのかなとかこう思っておりまして、その辺をもっと行政の指導があなたまかせというところもあるようなんで、もう少しその辺、社協と協力しながらもう少し充実して、周知のほうをもう少しやったらいいのかなとかこう思いました。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。そうですよね、なかなかいろいろな事やっているんですけどね、ありがとうございます。</p> <p>次、鈴木委員よろしいですか。お願いします。</p>
鈴木委員	<p>資料等担当課からいただいて、ざっくり見させていただいたんですけども、今のコロナ禍の中で健康寿命の延伸ということの事業について、一生懸命展開しているなど一言で言えばそういう感想を持ちました。</p> <p>しかしながら、やはりそれに向けての成果を出すということの難しさですね、数字的に出しづらいというんですかね、何が原因なのか私もよくわからないんですけども。やはり成果を出すということも1つの行政なり我々の責務と言いますか、ということもあるかと思いますのでその辺を煮詰めて話し合いができるといいのかなと感じました。</p> <p>以上です。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続きまして村松委員お願いします。</p>
村松委員	<p>事業的には、国からきて県へときて、本町も他町と同じようにしているんだなと思いました。話の中で気になったのが後期高齢者の受診率が18パーセントという数字が出てきて、健康診断というのは教育、民生で前からやってきましたけれども、受診率が低いということは事業に参加される方も少ないのかなと捉えました。ですから、フレイル状態にならないようにいろいろな事業はされているんですけども、参加者をもっと多くするという方策ですね、そちらのほうがかちょっと気になりました。</p> <p>調査についてはやっておりますけれども、調査自体の人数的に見ると資料からみてもそんなに多い人数ではないのかなと思います。ただ、いろいろな行政区でいきいき百歳体操ですかをやっているところもありますし、独自にそれ以外の事業をやっているところもありますので、町の事業としては参加していないけど、行政区単位で健康づくりということに対してやっているんだなと。あと、後から資料いただきました各行政区でやっている行事名ですね、そういったこともやっているということで、もう少し町としても事業展開に力を入れていったほうがいいのかというふうに思いました。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いて吉田委員お願いします。</p>
吉田委員	<p>本町での健康増進計画というのを作って町民の皆さんに、啓蒙活動なりをしていただいていると思うんですけど。職員の方々に説明いただいた実施事業計画、これが私たちの今回のテーマ「健康で長生きするために」の全</p>

	<p>体を網羅するような計画で、前からやっていたのかもしれないけど、健康でいるからこそ気づかないのかもしれませんが、せっかくいい事業しているのになかなかそこに行きつかないというか。ただ、職員の皆さんの努力は一生懸命やっていることはやっている。残念なことに所管事務調査できず、2つの自治体を比較しながらあれこれ言えることもあったんでしょうけど、上手くまとめることもできないんですけれども以上です。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。 では、副委員長から。</p>
伊藤副委員長	<p>皆さんとお話は重複するかと思いますが、町としてはいろいろなことを考えてやられているなということを感じました。ただ先ほども出たように、成果を出すというところとしては、それがどのような形で成果につながっていくかというところと、受診率と事業の参加率を増やすというところが必要なのかなと思いました。</p> <p>あと、実質展開しているいきいき百歳体操に関してはどういったものなのかということになっていて、全町で行っていきますよということで、DVD化されているということもあり、見てみたいなのというところと現場の様子も知りたいなとは思いました。あとは前回お話がありました社協へ行っての聞き取りなんかも含めながら、団体の一覧もいただいたんですけれども、詳しく現場がどのような状況なのかを知りたいなと思いました。</p> <p>以上です。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。 最後に私もお話しします。</p> <p>町として、できる部分はしっかりやっていただけていると感じました。確かに受診率の18パーセントという数字をどうとるかなんですけれども、18パーセントは後期高齢者だけなのかな、全体ですよ（「後期高齢者だけだよ」の声あり）となると、かかりつけ医がいてそっちで診てもらってますとか、定期的に検査受けてます、他の健康健診受けてますというのを除いて18パーセントが低いのかということとそれほどでもなかったような気がするんですね。それで受診しない人のフォローして最終的に検査した人数というのが確か85人でしたか、そういう形なんで……4199人中ですか、85人が支援の実施者数でしたよね。（「もっといっぺ」の声あり）これは受診率ですから受診しない人のほうがもっとすごい。ただその中で、他で受けてますよ、ドック行ってますよというのを抜いていった人たちに健康アンケート調査みたいな形で、いきいき健康度チェックですかこちらを実施してその結果、85人に対して対象者として訪問だとかいろいろやるという形だったと思うんですけれども。こういったところも手厚くして1人も漏れることなく実施できたという回答があったと思うんですね。そういった中では、ずいぶん町のほうとしても細かく最後まで追いかける</p>

	<p>がらやってくれているなどすごく感心したところでございました。</p> <p>ただやっぱり皆さんおっしゃるとおり、個々の方がいろんな事業に参加して、社協の方が取組んでいる事業の一覧もいただきましたが、内容についてわからない部分があるので社協さんとお話が聞ける機会があったらいいかなと思った部分もございます。それとともに、いろんな事業、百歳体操とかいろいろな部分の成果が目に見えて、続けていく気持ちになれる環境をどのように作っていいのか、それに対して町に私たちとしてどういう部分をプッシュしていったらいいのかが今後の課題となってくるのかなと思ったところでございます。ちょっとあっちこっちいってしまいましたがそのような感じでございました。</p> <p>大体、皆さんのほうも意見を聞かせていただいて、同じようなことを感じたのかな。町としてできることはしっかりとしていただいている、特に国から示されている高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施という内容に沿って、町のほうもしっかりとした対応を取っていただいているのかなというふうに感じたところでございます。</p> <p>あとはこれに対して、先進地でどのようなことをしているのかそちらのほうをプラスアルファして、当委員会としてどのような提言ができるのか、形になっていくのかなと思ったところでございます。</p> <p>意見交換会につきましては、本日、私会議録をいただきましたのでそちらを基に議会懇談会のテーマの資料をまとめるのに利用させていただきたいと思います。</p> <p>意見交換会のまとめとしては、皆さんから感じてる部分として聞き取りしたという形でもよろしいですかね。特別紙面に残して議長に提出するとかにはならないと思いますので、皆さんで思っていることを共有したという形でもよろしいですか。（「はい」の声あり）</p> <p>それでは、今後の進め方のほうに入らせていただきたいと思います。まず、今後の進め方なんですけれども、最初に検討したいのがこの間、所管事務調査が中止になりましたが、その件に関してでございます。今後、所管事務調査のほうどのように進めるかという部分なんですけど、この間の意見の中に県内での視察を検討したらいいんじゃないかと、東北で日帰りで検討したほうがいいんじゃないかそういう意見もございました。それと静岡の1市1町の視察を中止ではなく延期という形を取らせてもらっている部分もありますので、その辺について検討していきたいんですけど。皆さんから意見を聞きたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>平吹委員。</p>
平吹委員	前に視察先を断った時の状況をまず教えて下さい。
柳田委員長	小山町さんと伊豆市さんのほうには、当町の状況をお伝えしました。コロナのみならず豪雨災害の状況がございまして、今回は行くことができないとお話させていただきました。伊豆市さんのほうにつきましては11月

	<p>頃に視察に来ていただいても大丈夫ですよというお話をいただいているところでございます。</p> <p>小山町さんのほうでも落ち着いて来れる状況になりましたら相談に乗りますという、両視察先共に前向きな回答をいただいているところでございます。</p> <p>いったん休憩します。</p>
	<p>休憩 午後1時50分</p> <p>再開 午後1時54分</p>
柳田委員長	<p>再開いたします。</p> <p>ただいま議長が当委員会に出席しておりますのでよろしくお願い申し上げます。</p> <p>今、皆さまと所管事務調査についてお話をさせていただきました。現在コロナのほうで第7波のピークにあるということで、まだ先の事はわからないということで、9月会議中には何とか方向性も見えてくるかと思いますので、9月頃に判断して所管事務につきましては地元で済みますのか、前回オファーしたところにもう一度オファーするのか判断していきたいと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）</p> <p>それでは、所管事務調査につきましてはそのような形で進めさせていただきます。</p> <p>続きまして、さきほど皆さんの意見の中に出てきました、町内の実態調査もしくは社会福祉協議会の方々の事業に関してのお話し合いの場を持ったらどうだという意見がございましたが、その点について検討してみたいと思うんですけれども。皆さんどう考えますでしょうか。実際、社会福祉協議会からいただいた事業一覧、55の団体が活動しているのをいただきました。会の名前だけではなかなか活動内容が分からない部分がありますし、どのような形で社会福祉協議会から補助的なものがあるのか、金銭面なのか人員的なものなのか、道具的なものなのか、そういうものもありますのでその辺も含めまして、社会福祉協議会のほうにお話を聞きたいと思う部分があります。ただ、来てもらって聞くというよりはうちのほうから出向いて、時間を取ってもらっていろいろとお話を聞くという形のほうがいいのかなと思うんですけれど。その辺皆さんの意見をお聞きかせ願いたい。</p> <p>鈴木委員。</p>
鈴木委員	<p>賛成です。やはり現場というのか細かく情報を得ている機関としては社協がいろいろ具体的であり、細かな部分であり、数値的な部分であり、役場が掴んでないわけではないんですけれども、いろいろ情報はたくさん持っていると思いますので、ぜひ社協からの情報を得るような場があればいいんじゃないかと思えます。</p>
柳田委員長	<p>ありがとうございます。皆さんもどうでしょうか。</p>

	村松委員。
村松委員	行って、どういった形で関与されているのか、実際見ていらっしゃるのかどうかその辺も、ご指導されているのであればどういう年齢層でどういう形の運動なり、体操なり、頭の使い方なりどういうご指導されているのかというのは見たほうがいいんじゃないですかね。ただ、今はやっているところ現地に行ってまでというのは、コロナなので無理かなとは思いますが。交流センターの会議室でお話を聞くというのはよろしいんじゃないですか。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。 平吹委員どうですか。
平吹委員	結構ですね。
柳田委員長	吉田委員はどうでしょうか。
吉田委員	私も異論はありません。
柳田委員長	はい、副委員長はよろしいですか。皆さんやはり各行政区でしている行事のほうに興味があるということで、実情のほう、どのような手立てで行われているのか知りたいということで、ぜひ交流の場を設けたいと思うんですけども。日程的なことですね。打合せしたいと思います。 休憩します。
	休憩 午後1時59分 再開 午後2時35分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま事務局のほうに社協と打ち合わせしてもらいまして、日程のほう22日で何とか対応していただけるというお話をいただきました。22日の細かい日程につきましては10日以降に判断するというので保留させていただいております。細かいことが分かり次第、皆さんのほうにお伝えさせていただきますのでよろしくお願ひします。22日で社協との意見交換のほうは決定させていただきたいと思ひます。よろしいですか。（「はい」の声あり）それではそのような形にさせていただきます。 続きまして、議会懇談会の報告するための資料の作成についてなんですけども、そちらにつきましては同じ22日に皆さんのほうに委員長としてまとめてきた案を提案させていただきたいと思ひます。それにつきましては皆さんのほうでチェックしていただきながら資料をまとめていきたいと思ひておりますが、形としてはそのような形でよろしいですか。（「はい」の声あり） 内容についてですが所管事務調査に行けていないということで、所管課との意見交流の内容と社協さんと意見交流した内容を網羅しながら作っていききたいと思ひますのでよろしいですか。（「はい」の声あり）それでは、次回そのような形で資料案を出させていただきますので、皆さんのほうのご協力をお願いいたします。

	<p>今後の進め方は以上なんですけれども、皆さんに確認するのを忘れましたので1つ確認させていただきます。次回社協さんと意見交流するという話なんですけれども、その際に質問事項につきまして、委員長と副委員長でまとめて作りたいと思いますがよろしいですか。（「はい」の声あり）それはレターボックスに入れて置きますので持って行って見ておいていただきたいと思います。一任していただけますか。（「はい」の声あり）ではそれではよろしくをお願いします。</p> <p>本日の会議は以上です。皆さんのほうから何か意見ございませんか。それでは、本日の常任委員会の会議のほうはこれで終わりにしたいと思います。事務局からはないですか。（「ないです」の声あり）</p> <p>では、副委員長のほうから挨拶をお願いします。</p>
伊藤副委員長	<p>皆さん、大変お疲れさまでした。次回福祉協議会と懇談をするということなんですけれども、約1時間という短い時間ですのでその中でもできるだけ充実した内容をお話しできればと思いますので、ご協力いただきたいと思います。本日は大変お疲れ様でした。</p>
	閉会 午後2時39分

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年8月8日

教育、民生常任委員会

委員長 _____